

議会だより

2018年 5月 北海道中川郡豊頃町議会発行
議会運営委員会編集



61億円の新年度予算を可決

第1回定例会は、3月6日から開会され、平成30年度当初予算をはじめ、条例の一部改正、平成29年度補正予算など、町長から提案された31議案をいずれも原案どおり可決し、13日に一般質問等を行って閉会しました。

平成30年度一般会計予算は44億2千500万円で、対前年度比5.1パーセントの増、特別会計を合わせた7会計総額では、61億2千433万円で、対前年度比1.9パーセントの増となっています。前年度は町長改選期により、継続事業中心の予算であったため、今年度の予算は増額となっています。

歳入では、町税は昨年の農業生産額の推移から前年対比2千535万円増の4億8千241万円、普通交付税が前年対比4千38万円減の19億1千978万円、臨時財政対策債は前年度同額の1億円を見込んでいます。また、財源不足に充てるため、財政調整基金から2億2千万円を取り崩しています。

歳出の主な事業は次ページに掲載しています。

平成30年度各会計当初予算

(単位：万円)

会計名	30年度	29年度	比較	伸び率	
一般会計	44億2,500	42億1,172	2億1,328	5.1%	
特別会計	国民健康保険特別会計	5億7,496	6億5,276	▲7,780	▲11.9%
	介護保険特別会計	3億8,022	3億9,516	▲1,494	▲3.8%
	後期高齢者医療特別会計	6,043	5,810	233	4.0%
	医療施設特別会計	1億2,569	1億2,437	132	1.1%
	簡易水道特別会計	2億9,182	2億2,134	7,048	31.8%
	公共下水道特別会計	2億6,621	3億4,759	▲8,138	▲23.4%
	小計	16億9,933	17億9,932	▲9,999	▲5.6%
合計	61億2,433	60億1,104	1億1,329	1.9%	



当初予算の

主なもの

農林水産業の振興

緊急農地基盤整備事業

1千488万円

道営農地整備事業

3千954万円

農業基盤となる暗渠排水整備

町有林造林事業

2千83万円

森林保全につながる新植、間伐など

大津漁港漁船減災対策事業

1千40万円

上架漁船用船台の強化補助

社会基盤の整備

町道の整備・維持管理

4億1千200万円

幌岡第3幹線、統内16線の整備、橋の補修、除雪機械の購入

公営住宅の整備

6千620万円

豊頃南町団地町営住宅1棟の建替えほか

水道施設更新事業

8千792万円

配水管の布設替工事
(簡易水道特別会計)

下水道施設更新事業

7千万円

下水処理施設の設備更新工事
(公共下水道特別会計)

福祉の充実

次世代育成支援金支給事業

1千740万円

出産祝金や子どもを育てる保護者への支援金を支給

福祉タクシー乗車券交付事業

474万円

高齢者世帯にタクシー乗車券を交付

乳幼児等医療費助成事業

590万円

本町独自に高校生までの医療費を無料化

商工業・観光の振興

プレミアム付特別商品券
発行事業

3千339万円

20%のプレミアム率を上乗せした商品券発行事業へ補助

教育の振興

高等学校等就学助成

680万円

高校生等の保護者に就学助成金を交付

大津小学校体育館屋根等
改修事業

5千602万円

地域の活性化

地域商社運営支援補助

350万円

地域商社推進プロジェクト補助
1千350万円
互産互生ネットワーク拡大事業への補助

※表示の金額は、1万円未満を四捨五入しています。



平成29年度 補正 予算

会計名	補正額	総額
一般会計(第7号)	2千500万円	47億3千295万円
一般会計(第8号)	▲2千29万円	47億1千266万円
国民健康保険特別会計(第4号)	▲4千887万円	6億3千174万円
介護保険特別会計(第3号)	▲3千万円	3億7千347万円
後期高齢者医療特別会計(第2号)	37万円	5千857万円
医療施設特別会計(第5号)	▲1千500万円	1億2千29万円
簡易水道特別会計(第4号)	▲442万円	2億3千457万円
公共下水道特別会計(第4号)	▲93万円	2億6千650万円

補正予算の主なもの

◆大雪による除雪費

(専決処分)

3千916万円

降雪回数の増加による除雪費の追加(一般会計補正第7号・第8号)

◆道営農地整備事業

(繰越明許費)

4千473万円

北海道が進める農地の区画整理・暗渠排水等の整備に対する負担金

このほか、予算額の精査による減額

※専決処分とは、議会を開く時間的余裕がないときなど、議会にかわって町長が処分(決定)すること。

※繰越明許費とは、歳出予算の経費のうち、年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、予算の定めるところにより、翌年度に繰り越して使用できる経費のこと。

※表示の金額は、1万円未満を四捨五入しています。

「条例改正等」

▼豊頃町課設置条例の制定

業務の効率化を図るため企画課から商工観光係を分離し、商工観光課とする等の役場組織機構の見直しに伴う改正。

▼豊頃町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

十勝管内市町村の議員報酬との均衡等を考慮し、議長報酬を「27万8千円」から「28万1千円」に、副議長報酬を「22万1千円」から「22万5千円」に、委員長報酬を「19万6千円」から「20万2千円」に、議員報酬を「17万8千円」から「18万5千円」にそれぞれ改正。また、旅費の日当及び宿泊料をそれぞれ1千円増額する改正。平成30年4月1日から施行。

▼豊頃町非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

議会議員と同様に旅費を改正するとともに、教育委員会教育長職務代理者、農業委員会会長職務代理者の報酬を改正。

▼豊頃町特別職の職員の給与等に関する条例等の一部改正
議会議員と同様に特別職及び一般職職員の旅費を改正。

▼豊頃町職員の給与に関する条例等の一部改正

国の人事院勧告等に基づき、扶養手当の支給額等を改正。

▼豊頃町国民健康保険基金条例の一部改正

国民健康保険制度の都道府県単位化に伴い、基金の設置目的等を改正。

▼豊頃町国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険制度の都道府県単位化等に伴い、葬祭費の額を「1万円」から全道一律の「3万円」とする等の改正。

▼豊頃町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

高齢者の医療の確保に関する法律の改正に伴い、本町が保険料を徴収する後期高齢者医療保険加入者の規定を改正。

▼豊頃町介護保険条例の一部改正
第7期介護保険事業計画の策定

広報とよこる

議会だより

役場だより

▽平成29年度補正予算 ほか



により、平成30年度から平成32年度までの介護保険料を引き下げる改正。

▼豊頃町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

国の指定介護予防支援等基準省令の改正に伴い、連携先機関、利用者への説明項目等を追加。

▼豊頃町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定

介護保険法の改正に伴い、指定居宅介護支援事業者の指定事務を市町村が行うこととなるため、運営基準等を定める条例を制定。

▼豊頃町まちなか活性化拠点施設条例の制定

まちなか活性化拠点施設の完成に伴い、目的、名称及び位置、使用の許可等を定める条例を制定。

▼豊頃町キャンプ場設置条例の一部改正

利用者の増加を図るため、長節湖キャンプ場のバンガロー使用料を減額する改正。

▼豊頃町公園条例の一部改正
利用者の増加を図るため、茂岩山自然公園キャンプ場のバンガロー使用料等を減額する改正。

▼豊頃町議会委員会条例の一部改正

豊頃町課設置条例の改正に伴い、常任委員会が所管する課の規定を変更するため議員発議により改正。

一人事案件

▼豊頃町教育委員会教育長の任命
3月31日に任期満了となる山本芳博氏（茂岩末広町）を再任したいとの提案があり、無記名投票により採決した結果、賛成多数でこれに同意しました。

なお、任期は平成33年3月31日までの3年間です。

▼豊頃町教育委員会委員の任命
前教育委員会委員荒川めぐみ氏の辞任に伴い、鈴木千賀子氏（茂岩末広町）を任命したいとの提案があり、これに同意しました。

なお、任期は前任者の残任期間である平成30年4月1日から平成32年3月31日までです。

主な審議内容

平成29年度補正予算

Q 小笠原政人議員 健康ポイント事業の状況と更なる普及に向けた取組みは。

A 平成26年度の事業開始からの交付対象件数は約2千400件、そのうち景品への交換は約1千700件である。今後、広報や保健ガイド等を活用し周知していきたい。



健康ポイント事業のポイントカード

A 医師が昨年4月交代したところ、当医院での診療が難しい場合には他の病院を積極的に紹介するなど迅速な対応を推進しているため減額となった。豊頃医院とスクラムを組んで今後とも町民の健康を守っていきたい。

条例の制定及び改正

Q 大谷友創議員 課設置条例において、新設される商工観光課と地域商社との関係は。

A 商工観光課から職員を地域商社に派遣し、独自に採用する社員とともに商社の事務を行う予定である。

Q 大崎英樹議員 議員報酬を改正する理由は。

A 十勝管内町村の議員報酬額や町長給与とのバランス、議員のなり手不足の理由の一つと言われていることから、議員活動の環境を整備するため。

Q 岩井明議員 指定居宅介護支援基準条例の制定において、町内の対象事業者は。

A 町内の対象事業者は1か所である。

Q 大崎英樹議員 豊頃医院の診療報酬を減額補正する理由と今後の町内の医療体制の充実は。



改修する茂岩山自然公園のバンガロー

Q 大崎英樹議員 キャンプ場設置条例の改正において、今後の長節湖キャンプ場整備の方向性は。
A 現地を確認しながら修繕等を実施するとともに、十勝において数少ない海辺のキャンプ場として更なるPRに努めたい。

Q 大谷友則議員 公園条例の改正において、茂岩山自然公園内バンガローの利用率と改修にあたり外部電源設備を配置する考えは。
A 平成29年度には400名以上の利用があった。利用率の向上を図るため、30年度にバンガローの改修を予定しており、外部電源設備の配置等も考慮したい。

平成30年度当初予算

Q 大谷友則議員 財政調整基金から2億2千万円の取崩しを計上しているが、今年度の財政運営の考え方は。
A 地方交付税の減少により厳しい当初予算編成となった。ある程度の基金を保有していることから財政事情を考慮しながら産業の振興に努めたい。

Q 大谷友則議員 行財政改革への取り組みは。
A 役場庁舎1階への窓口設置など住民の利便性向上を目的とする事務事業の見直しを行うとともに、経費の節減に取り組んでいきたい。

Q 大谷友則議員 葬斎場建具改修工事の概要と改修理由は。
A 棺を火葬炉内へ運ぶための台車は、告別室内に置いていたが、参列者が多く手狭なことから、機械室内に収納するため、告別室との間にある扉を改修する工事。

Q 小笠原茂人議員 有害鳥獣駆除補助金の減額理由は。
A 昨年度の事業実績を基に予

算計上したため。必要があれば補正予算により対応していきたい。

Q 大崎英樹議員 災害時等に使用する非常用発電機の備蓄状況は。
A 役場庁舎と大津支所に備蓄している。移動可能な大きさであることから必要となる避難所等へ移動して使用することができると考えている。今後整備については検討していきたい。

Q 大崎英樹議員 町内には道路舗装の施工業者が少ないが、業者の育成をどう考えているか。
A 町が発注する舗装工事は決して多くないが、入札参加資格のある業者については公平に取り扱っていききたい。公権力を使い業者を指導することは危険と考え



役場に備蓄している発電機

ている。

Q 小笠原茂人議員 ふるさと給食事業を拡大する考えは。
A 食育等の観点から進めており、普段の給食においても豊

頃産食材の充実を図りたい。

Q 岩井明議員 国民健康保険における医療費の今後の見通しは。
A 特定健診受診率の上昇、加入者数の減少により本町の国

保医療費は減少すると見込んで

いる。
Q 岩井明議員 介護保険制度の改正による要支援者への介護サービス提供体制は。
A 町独自の支援策により、要

支援者に対して十分な介護サービスを提供していきたい。

Q 坂回尚示議員 町立医院2階を利用する考えは。
A 院長とも協議しながら検討していきたい。

Q 小笠原茂人議員 水道管の更新計画は。
A 布設後40年程度を目途として、年数の経過したものから計画的に更新したいと考えている。

広報とよこる

議会だより

▼主な審議内容

役場だより



一般質問



岩井 明員
議員

介護職員不足等への対策は

Q 町内の介護事業所における介護職員の現状は。

A 宮口町長
各事業所とも、基準に定める介護職員数は確保されているが、補助員等を含め人員を求めている現状は認識している。

Q 介護職員の夜勤の頻度は高いか。

A 宮口町長
そのような事案があれば、関係機関が指導しなければならぬと考えている。

広報とよころ

▽一般質問
議会だより

役場だより

Q 介護職員の養成や確保に対する対策は。

A 宮口町長
介護事業を運営する法人がそれぞれ対応すべきと考えている。

Q 介護福祉士国家試験の受験資格は、実務経験に加えて実務者研修等の受講が義務化された。介護事業所における研修受講希望者への支援は。

A 宮口町長
各法人が様々な方法で対応しているのが現状である。町としては、支援対策に関する経費を含めて各法人への運営費補助等を交付している。また、社会福祉協議会では、介護職員の養成に関する研修受講料の補助を行っている。今後支援体制については十分検討していきたい。



特別養護老人ホームとよころ荘



小笠原茂人員
議員

新規大型事業に関する計画と進捗状況は

Q 豊頃中学校建替への考えと町長任期中の実現性は。

A 宮口町長
豊頃中学校は建築後43年が経過し、老朽化が進んでいることから、「豊頃町立学校校舎等建築検討委員会」を設置し、調査・研究を行っている。検討委員会、町民、学校関係者等の意見を聞きながら前向きに取り組んでいきたい。

Q コミュニティ・スクールの設置検討と豊頃中学校の建替えとの関連性は。

A 山本教育長
将来を担う子どもの育成に、より効果的な教育環境の整備を目指し、それぞれの課題に取り組む方針である。

「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)とは、学校、保護者、地域がともに知恵を出し合い、学校運営の改善・充実はもとより、児童生徒の豊かな成長を支え、「地

域とともにある学校づくり」の実現を目指す制度のこと。

Q 豊頃消防署の建替への検討状況は。

A 宮口町長
豊頃消防署は建築後44年が経過していることから、消防団等と協議しながら、建替えについて意見をまとめなければならぬと考えている。



建替えを検討する豊頃中学校



大崎英樹 議員
大崎 議

宮口町政4期目における 平成30年度予算は

Q この先10年を見据えた平成30年度の政策と予算は。

A 宮口町長

第4次豊頃町まちづくり総合計画を基本に、基幹産業の基盤整備、地域経済の活性化、生活環境の整備、福祉・子育て支援、教育環境の整備、移住・定住の促進、地方創生事業等の施策に取り組む。

Q 本町の特性を生かした企業誘致の実績と積極的に進める考えは。

A 宮口町長

町の条件にあつ情報があれば積極的に進めていきたい。

Q 人口減少と高齢化社会におけるまちづくりへの対応は。

A 宮口町長

人口減少率を抑えるとともに、小さな町でも町民が豊かな気持ちで生活できるまちづくりに向けて、ソフト事業の面にも努力していきたい。

Q ジュエリーアイズに続く観光資源の掘り起こしとして、茂岩新和町にあった二宮尊親の住居跡を復元する考えは。

A 宮口町長



二宮尊親住居跡の看板

質問の内容も参考に、知られざる観光資源が眠っている可能性を念頭に置きながら努力していきたい。

意見書・決議

- ▷ 地方公務員法及び地方自治法の一部改正における新たな一般職非常勤職員の処遇改善と雇用安定を求める意見書
- ▷ 高レベル放射性廃棄物の最終処分場の受け入れを拒否する決議

総務文教常任委員会にて審議した意見書案・決議が、常任委員会委員長である中村純也議員から提案説明され、原案のとおり可決し、関係省庁に提出されました。



意見書案等を提案説明する
中村純也議員

議会コラム

委員会ってなに？

委員会は、議会の内部組織として、本会議における審議の予備的審査、担当部門に属する町の事務に関する調査を行います。また、議会の議決により、議会閉会中にも開催されています。

なお、本町議会には、総務文教常任委員会、産業厚生常任委員会、議会運営委員会を置いていきます。

全国町村議会議長会 自治功労者表彰

2月8日開催された全国町村議会議長会第69回定期総会において、大崎英樹議員が自治功労者表彰を受賞しました。



受賞した大崎英樹議員（左）

大崎英樹議員は、町議会議員として平成3年から15年以上にわたり地域の振興発展に寄与されたことから贈られたもので、3月6日、第1回定例会の冒頭、藤田博規議長から表彰状が伝達されました。

広報とよこる

議会だより
▽一般質問 ほか

役場だより



議員研修会開催

3月28日、役場4階議員控室にて、豊頃町議会議員研修会を開催しました。

研修会では、北海学園大学経済学部教授の西村宣彦氏を講師に迎え、「ローカルとローカルの可能性」過疎のまちづくりは如何に」と題して講演を行いました。



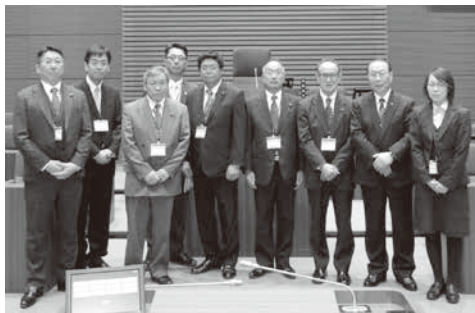
議員研修会の様子

静岡県掛川市での互産互生の取組みと夕張市の財政破綻からの再建・地域再生についての研究から、地方創生にはその地域で暮らす人が重要となり、いかに地域社会が変化し、多様性を発揮していくかが大切となるこの話に、本町のまちづくりを進める参考となりました。

道外視察研修

4月17日から20日にかけて、道外視察研修として本町の姉妹都市である福島県相馬市を、両常任委員会合同での所管事務調査として静岡県掛川市を訪問しました。

17日、相馬市役所を表敬訪問し、立谷秀清市長、米山光喜議長をはじめ、関係者と懇談しました。その後の交流会では、相馬市議員等と交流を深めました。翌日には、東日本大震災から7年が経過した市内の復興状況や風評被害払拭に対する取組み等について研修しました。



福島県相馬市にて

掛川市での所管事務調査は、6月定例会までに調査結果を取りまとめ次回議会だよりにて報告する予定です。

議会日誌

◎今後の予定

- 〔2月〕
 - 19日 議員全員協議会
 - 23日 十勝町村議会議長会定例会
 - ～帯広市
 - 28日 十勝圏複合事務組合等議会定例会
 - ～帯広市
- 〔3月〕
 - 1日 議会運営委員会
 - 6日 第1回定例会（1日目）
 - （条例改正、補正予算等）
 - 総務文教常任委員会
 - 産業厚生常任委員会
 - 9日 第1回定例会（2日目）
 - （平成30年度予算）
 - 13日 第1回定例会（3日目）
 - （一般質問、意見書、その他）
 - 議員全員協議会
 - 合同常任委員会
 - 28日 豊頃町議会議員研修会
- 〔4月〕
 - 17日～20日 道外視察研修及び合同所管事務調査
 - ～福島県相馬市、静岡県掛川市
 - 27日 十勝町村議会議長会定例会
 - ～帯広市
- 〔5月〕
 - 8日 第1回臨時会
 - 21日 十勝圏複合事務組合等議会臨時会
 - ～帯広市
- 〔6月〕
 - 12日 北海道町村議会議長会定期総会
 - ～札幌市
 - 18日 議会運営委員会
 - 21日 第2回定例会（1日目）
 - （補正予算、その他）
 - 26日 第2回定例会（2日目）
 - （一般質問ほか）

◎ 会議の詳細は会議録で
 定例会や臨時会などの会議の内容は、会議録に詳細に記録されています。
 ご覧になりたい方は、町ホームページを閲覧されるか、議会事務局へお問い合わせください。
 また、議会だよりの感想もお待ちしております。

TEL 015-574-2222
 FAX 015-574-3955
 （議会事務局直通）

※日程は変更になる場合があります。